はじめよう！ e-Tax

FATCAに係る手続編

令和７年１月

国税庁

改訂履歴

発行時期	改訂内容
平成27年３月	初版発行
平成30年９月	・２（３）推奨環境 Oracle JAVA９のサポート終了に伴う推奨環境の更新
平成31年１月	・３　FATCAコーナーの起動 事前準備セットアップに関する記述の見直し 上記見直し作業に伴うページ等修正
平成31年２月	・２（３）推奨環境 [Macintoshをご利用の方]の情報を更新
令和１年5月	・２（２）利用上の注意事項 ・２（３）推奨環境 Microsoft Edgeへの対応に関する情報を更新 ・６　電子証明書の登録、電子署名の付与、受付システムへの送信、受信通知の確認 電子署名の付与・受付システムへの送信画面にフォルダ選択欄を追加したため、記述を修正
令和2年1月	・２（３）推奨環境 【Windows をご利用の方】の情報を更新 【Macintosh をご利用の方】の情報を更新 ・２　FATCAコーナーの利用にあたって ・３　FATCAコーナーの起動 e-Taxホームページの常時暗号化に伴うURLの更新
令和２年２月	・２（３）推奨環境 【Macintoshをご利用の方】の情報を更新
令和２年５月	・２（３）推奨環境 【Macintoshをご利用の方】の情報を更新
令和2年7月	・２　FATCAコーナーの利用に当たって ・３　FATCAコーナーの起動 ・５　FATCAに係る各種手続の流れ e-Taxホームページのリニューアルに伴い、記述を修正

発行時期	改訂内容
令和3年1月	・２（３）推奨環境 【Windows をご利用の方】の情報を更新 【Macintosh をご利用の方】の情報を更新
令和４年1月	・２（３）推奨環境 【Windows をご利用の方】の情報を更新 【Macintosh をご利用の方】の情報を更新
令和４年５月	・２（３）推奨環境 【Windows をご利用の方】の情報を更新 【Macintosh をご利用の方】の情報を更新
令和４年６月	・２（３）推奨環境 【Windowsをご利用の方】の情報を更新
令和５年１月	・２（３）推奨環境 【Windows をご利用の方】の情報を更新 【Macintosh をご利用の方】の情報を更新
令和６年１月	・２（３）推奨環境 【Windowsをご利用の方】の情報を更新 【Macintoshをご利用の方】の情報を更新 ・３【事前準備セットアップ】 参考画像を更新
令和６年５月	・４（１）利用者識別番号をお持ちでない方 参考画像を更新 ・７　送信後の受信通知の確認 参考画像を更新、画像更新に伴う文言修正
令和７年１月	・２（３）推奨環境 【Windowsをご利用の方】の情報を更新 【Macintoshをご利用の方】の情報を更新

～　はじめに　～

「FATCA コーナー」では、国税庁から照会を受けた金融機関等が、不同意米国口座及び不参加金融機関へ支払われた外国報告対象金額についての情報を、国税電子申告・納税システム（e-Tax）を利用し、データ送信することができます。

また、「FATCA コーナー」を利用すると、開始届出書のオンライン提出、提出する不同意口座情報のスキーマエラーチェック、電子署名の付与、送信までを一連の操作で行うことができます。

このマニュアルでは、「FATCA コーナー」を利用した FATCA に係る手続を説明しています。

～　目　次　～

１　FATCA コーナー　フローチャート　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P1

２　FATCAコーナーの利用にあたって　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P2

３　FATCA コーナーの起動　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P6

４　開始届出書の作成・提出　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P10

５　FATCA に係る各種手続の流れ　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P12

６　電子証明書の登録、電子署名の付与、受付システムへの送信、受信通知の確認

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P15

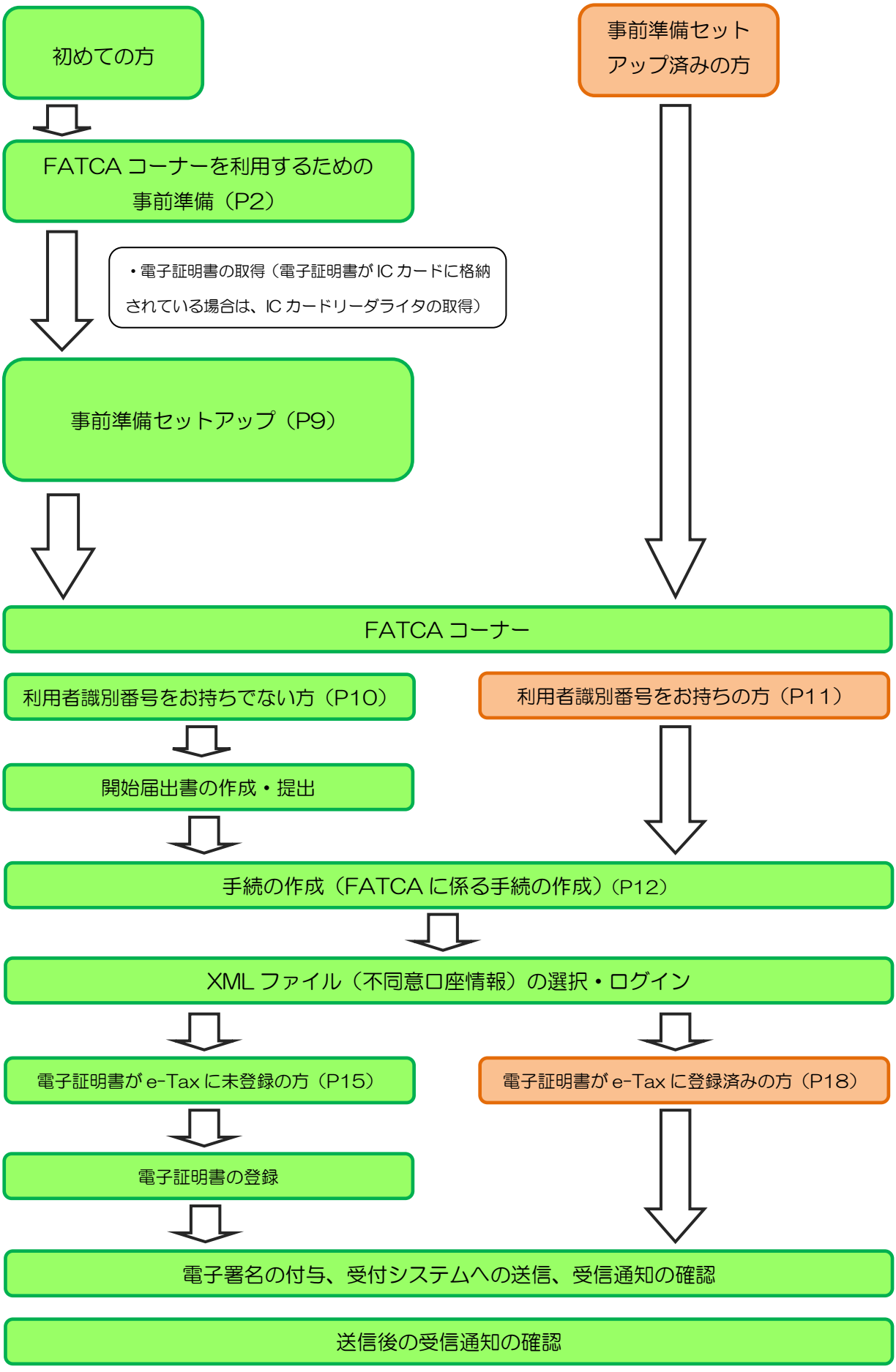
７　送信後の受信通知の確認　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P22

（巻末資料）

スキーマエラーが発生した場合の対処　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P24

その他エラーが発生した場合の対処　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P25

1　FATCAコーナー　フローチャート



２　FATCAコーナーの利用にあたって

（1）「FATCAコーナー」で送信可能な手続

○　FATCA不同意口座報告書

（2）　利用上の注意事項

イ　利用可能時間

利用可能な時間は、e-Taxの利用可能時間に限られます。利用可能時間については、「e-Taxの利用可能時間」をご確認ください。

ロ　事前準備セットアップのインストール

「FATCAコーナー」の利用には、「FATCAコーナーの事前準備セットアップ」のインストールを行う必要があります。

Microsoft Edgeで「FATCAコーナー」をご利用するに当たっては、事前にMicrosoft Storeから専用のEdge機能拡張をダウンロードし、インストールする必要があります。事前準備セットアップインストーラを実行することでMicrosoft Storeのページを表示し、専用のEdge機能拡張をインストールすることが可能となっております。

ハ　電子証明書

FATCAに係る手続のデータの作成・送信には、電子証明書が必要となります。

なお、ICカードに格納されているタイプの電子証明書を使用する場合は、ICカードリーダライタを事前に取得し、ICカードリーダライタのセットアップを行う必要があります。

※　利用可能な電子証明書については、e-Taxホームページ＞サイトマップ＞目的から探す＞ご利用の流れ（・電子証明書の取得）＞電子証明書の取得（https://www.e-tax.nta.go.jp/systemriyo/systemriyo2.htm）をご確認ください。

※　既にe-Taxを利用されている方で電子証明書を登録済みの方は、電子証明書の登録は不要です。

※　住基カードに格納された電子証明書は、社会保障・税番号制度の導入に伴い、平成２８年１月以降に申請・交付が開始される「個人番号カード」に格納されます。

（3） 推奨環境

【ハードウェア】

・CPU：Pentium4(1.6GHz)以上(又はその相当品)

・メモリ：1 GB以上

・ハードディスクドライブ(HDD)：2GB以上の空きエリア

・画面解像度：1024 × 768以上

【Windows をご利用の方】

OS	ブラウザ	PDF 閲覧
Microsoft Windows 10	Microsoft Edge (Chromium) Google Chrome	Adobe Acrobat Reader DC
Microsoft Windows 11	Microsoft Edge (Chromium) Google Chrome	

※ 令和７年１月６日時点のものです。

【Macintosh をご利用の方】

OS	ブラウザ	PDF 閲覧
Mac OS 12	Safari17.6	Adobe Acrobat Reader DC
Mac OS 13	Safari17.6 Safari18.0	
Mac OS 14		
Mac OS 15	Safari18.0	

※ 令和７年１月６日時点のものです。

※ サポートが終了しているOS等を含め、上記以外は推奨環境外となりますので、使用できないおそれがあります。

※ OSについては、いずれも日本語版であることが必要です。

※ OSには、最新のサービスパックを適用した上でご利用ください。

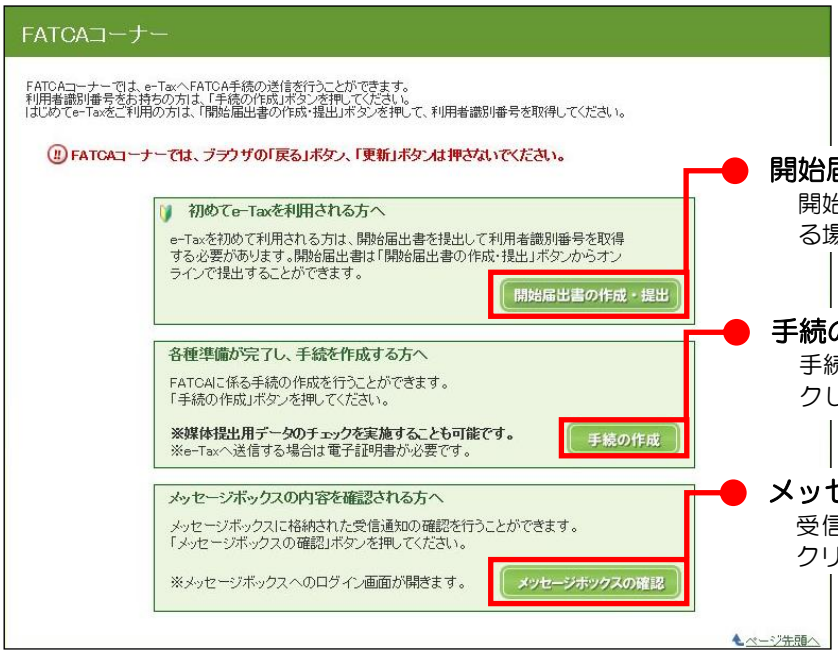
※ インストール・アンインストール・バージョンアップを行う際には、管理者権限が必要となります。

※ 現在、Apple 社の M1・M2・M3 チップが搭載された端末において、IC カードリーダライタの種類によってはマイナンバーカード等のカードタイプの電子証明書による電子署名等が正常に動作しないことを確認しております。
ICカードリーダライタのM1・M2・M3チップ搭載型の端末への対応状況は、お手数ですが、ご利用中のICカードリーダライタのメーカへお問い合わせください。

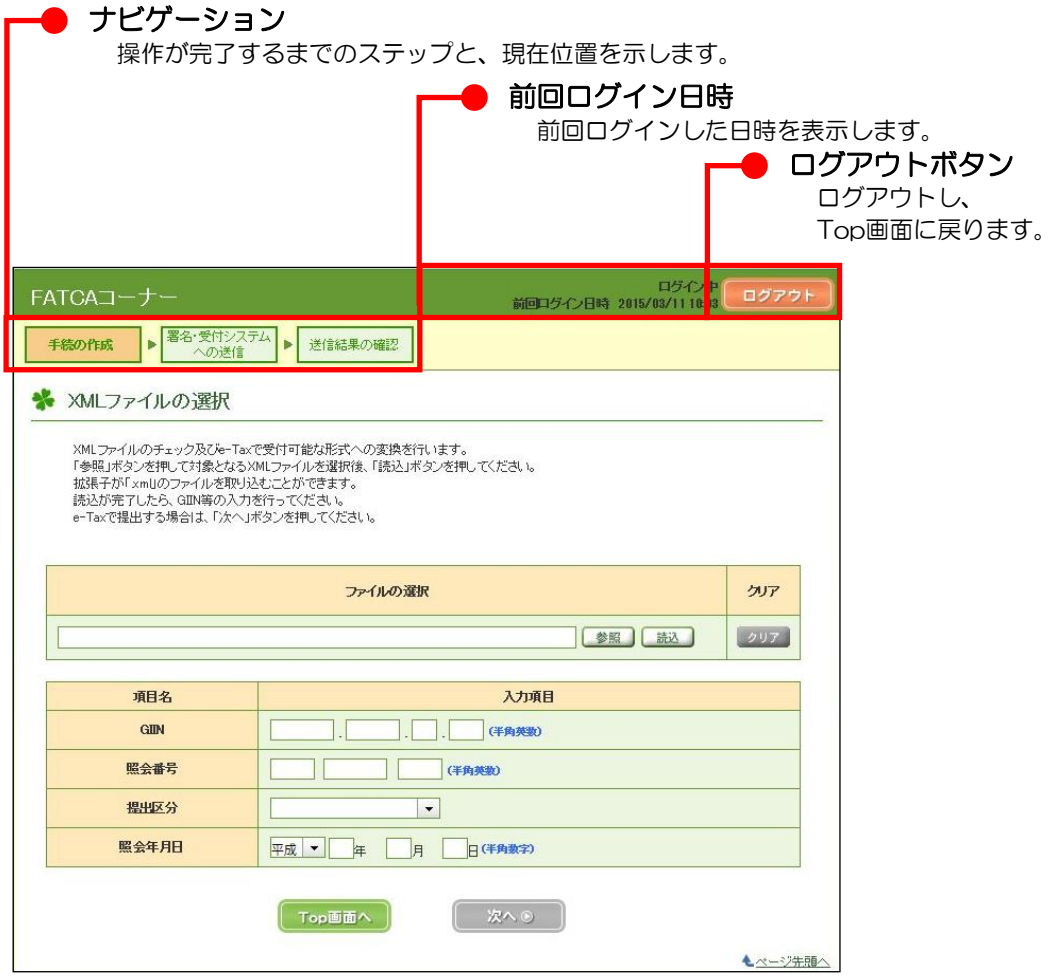
（注）　Microsoft Windowsの64bit版をご利用の場合、ｅ－Ｔａｘソフトをご利用になれない場合がありますのでご注意ください。

（4） 画面の説明

（FATCAコーナーTOP画面）



（ファイルの選択画面）



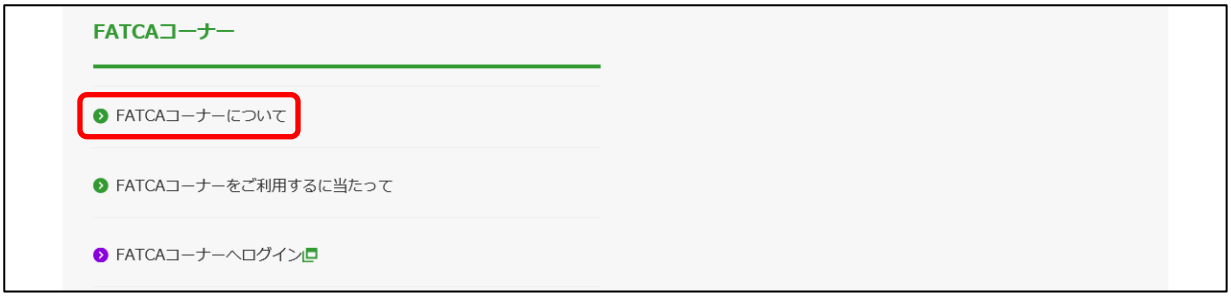
3　FATCA コーナーの起動

(1) e-Taxホームページへアクセスし、サイトマップをクリックします。

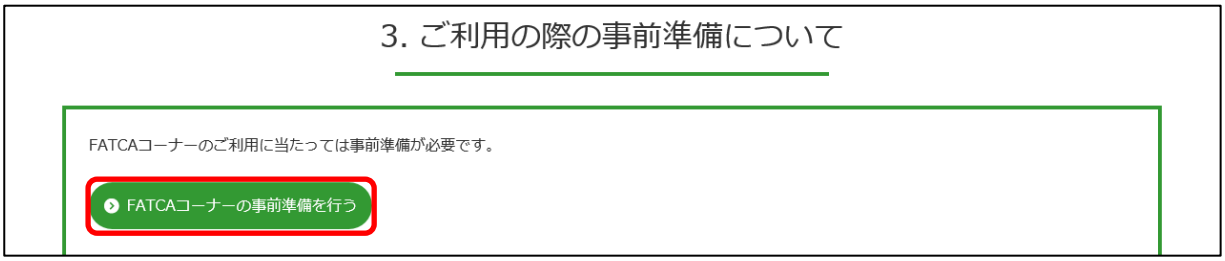
(2) サイトマップが表示されるので、各種ソフト・コーナーをクリックします。

(3) 金融機関向けコーナーをクリックします。

(4) 金融機関向けコーナーの一覧が表示されます。
画面を下へスクロールし、FATCAコーナーについてをクリックします。



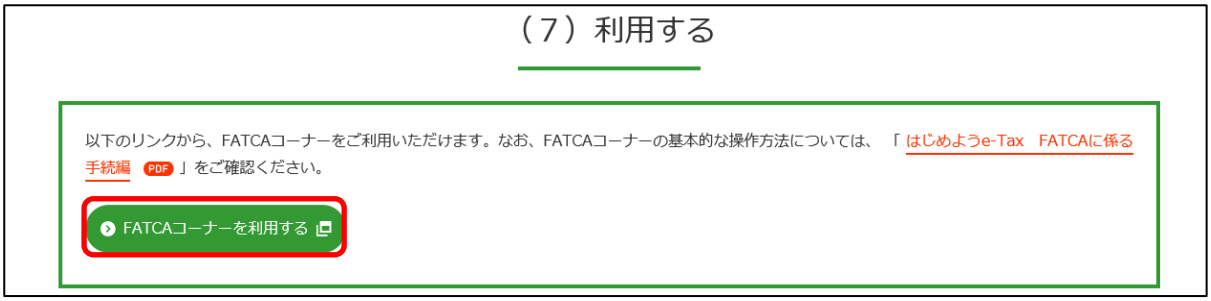
⑸ 「FATCA（米・外国口座税務コンプライアンス法）コーナー」の説明画面が表示されるので、内容を確認し、「3．ご利用の際の事前準備について」内のFATCAコーナーの事前準備を行うをクリックします。



⑹ 「FATCAコーナーをご利用するに当たって」画面が表示されます。
各手順をご確認ください。

【FATCAコーナーを初めて利用する方】

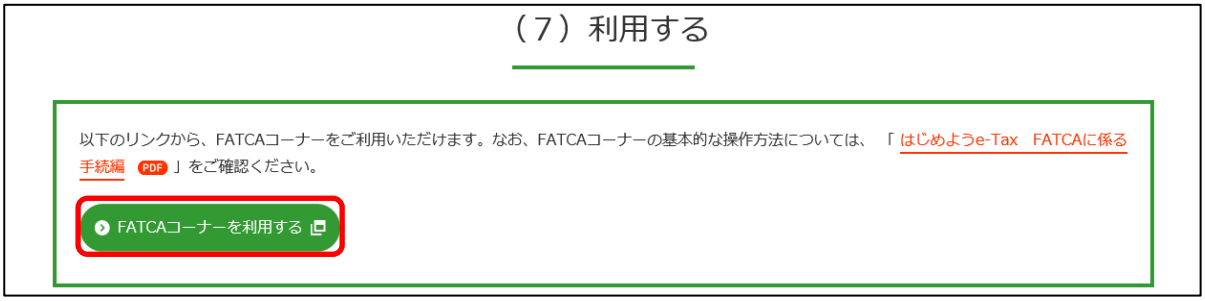
事前準備を行う必要があります。事前準備セットアップを行ってください。事前準備セットアップ後、「（7）利用する」内のFATCAコーナーを利用するをクリックし、「FATCAコーナー」のTop画面に進みます。



【FATCAコーナーを既に利用されている方】

「（７）利用する」内の FATCAコーナーを利用する をクリックし、「FATCAコーナー」のTop画面に進みます。

※　FATCAコーナーを既に利用されている方であっても、最新版の事前準備セットアップが必要となります。「FATCAコーナーをご利用するに当たって」の「（４）事前準備セットアップ」に記載の内容をご確認いただき、該当する方は、再度、事前準備セットアップを行ってください。最新版の事前準備セットアップを行わずにFATCAコーナーをご利用になると正しく動作しない場合があります。



事前準備セットアップ

お使いのパソコンに合わせていずれかをクリックすると、事前準備セットアップインストーラのダウンロードが行われます。ダウンロードした事前準備セットアップインストーラを利用すると「FATCAコーナー」を利用するために必要なソフト等を一度にインストールすることができます。

なお、事前準備セットアップの詳細については、「(Windows向け) セットアップインストールマニュアル」または、「(Macintosh/safari用) セットアップインストールマニュアル」をご確認ください。

＊正常にインストールするためには、管理者権限でログインする必要があります。

４　開始届出書の作成・提出

(1)　利用者識別番号をお持ちでない方

Top 画面

○　Top 画面を表示し、「初めて e-Tax を利用される方へ」の開始届出書の作成・提出をクリックします。

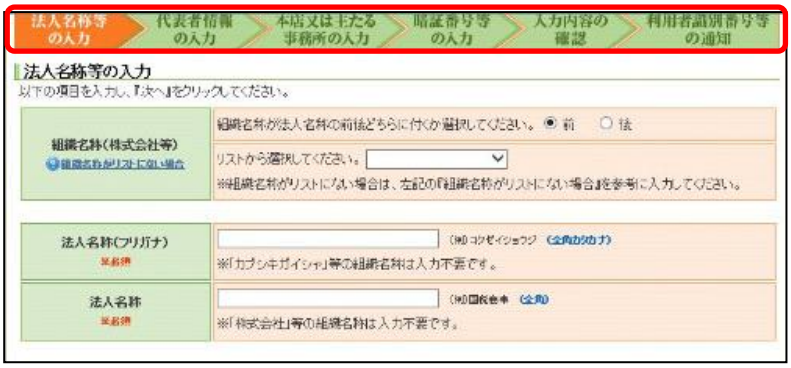
届出書を選択する

○　提出する届出書を選択します。（例　法人の方を選択）

○　確認画面が表示されます。次へをクリックします。

開始届出書を提出する。

○　画面に従い、法人名称等の入力・代表者情報の入力・暗証番号等の入力などの必要事項を入力し、送信すると利用者識別番号、暗証番号が即時発行されます。



開始届出書の提出完了

○　利用者識別番号が発行されました。

発行された利用者識別番号・暗証番号は後ほど必要になりますので、通知画面を印刷・保存しておくことをお勧めします。

⑵　利用者識別番号をお持ちの方

開始届出書の作成・提出は不要です。

5　FATCAに係る各種手続の流れ

※ＦＡＴＣＡコーナーへのアクセス手順及びリンク先

e-TaxホームページTop画面の「各ソフト・コーナー」＞「申請（届出）を作成する」のＦＡＴＣＡコーナーをクリックする。

リンク先：

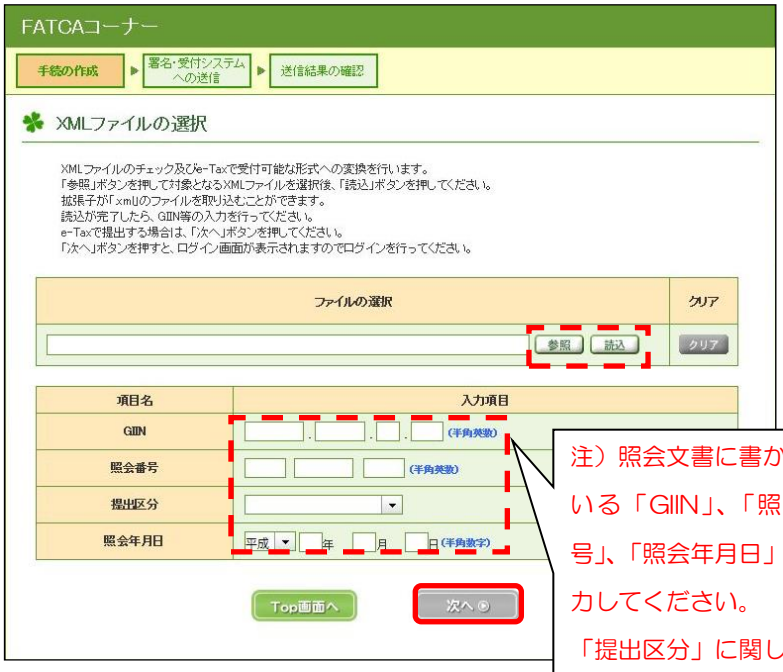
https://clientweb.e-tax.nta.go.jp/UF_WEB/WP000/FCSE00007/SE00S019SCRFATCA.do

Top 画面

○　Top画面を表示し、「各種準備が完了し、手続を作成する方へ」の手続の作成をクリックします。

ファイルの選択

○　参照をクリックし、XMLファイル（注）を選択します。XMLファイル選択後に読込をクリックします。



注）照会文書に書かれている「GIIN」、「照会番号」、「照会年月日」を入力してください。
「提出区分」に関しましては、FATCA1（新規）を選択ください。

FATCAスキーマに適合しているかどうかのチェックを行います。問題がなければ、読み込みが完了し、クリアボタンが活性になります。

データに誤りがあった場合、エラーメッセージが出力されますので、XMLファイル修正後に再度、XMLファイルを選択して再処理してください。

読み込んだXMLファイルに対応する「GIIN」、「照会番号」、「提出区分」「照会年月日」の入力を実施し、次へ をクリックします。

（注）XMLファイルは、米国歳入庁（IRS）で公開されているFATCAスキーマに適合したデータとしてください。

e-Tax にログイン

○　利用者識別番号、暗証番号を入力し、ログイン をクリックします。

送信方法の選択

○　送信方法を選択し、次へ をクリックします。

※　提出者本人が送信を行う場合は、「１．本人送信を行う」を選択してください。

提出者情報の入力

○　提出者情報を入力し、次へ をクリックします。

電子署名付与等

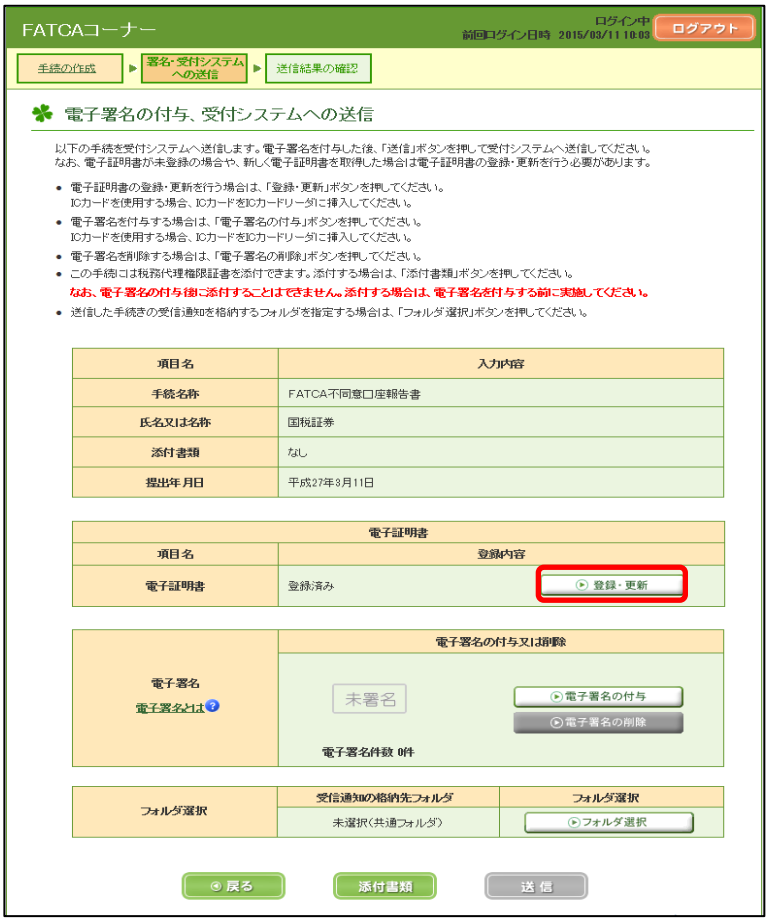
○　引き続き「電子署名の付与、受付システムへの送信、受信通知の確認」（P17）に進みます。

６　電子証明書の登録、電子署名の付与、受付システムへの送信、受信通知の確認

(1) 電子証明書がe-Taxに未登録の方

電子証明書の登録

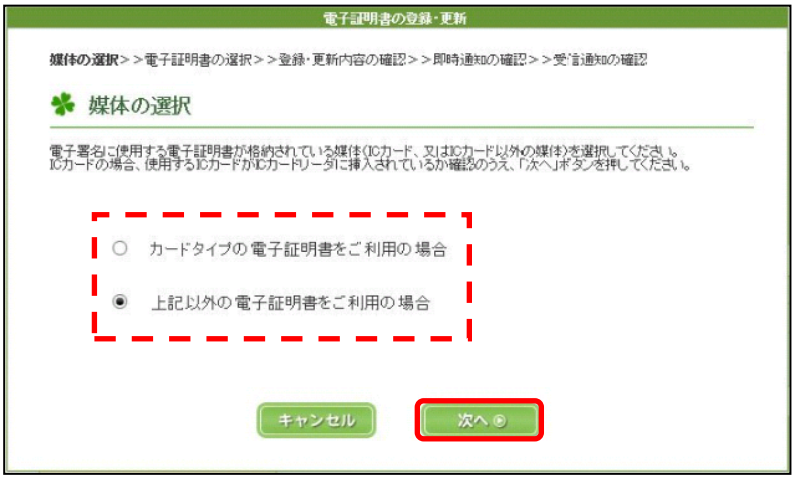
○　電子証明書が未登録の場合は、電子証明書の登録・更新をクリックします。



媒体の選択

○　電子証明が格納されている媒体を選択し、次へをクリックします。（ここでは、「上記以外の電子証明書をご利用の場合」を例に説明します。）

※　カードタイプの場合、ICカードがICカードリーダに挿入されていることを確認してください。

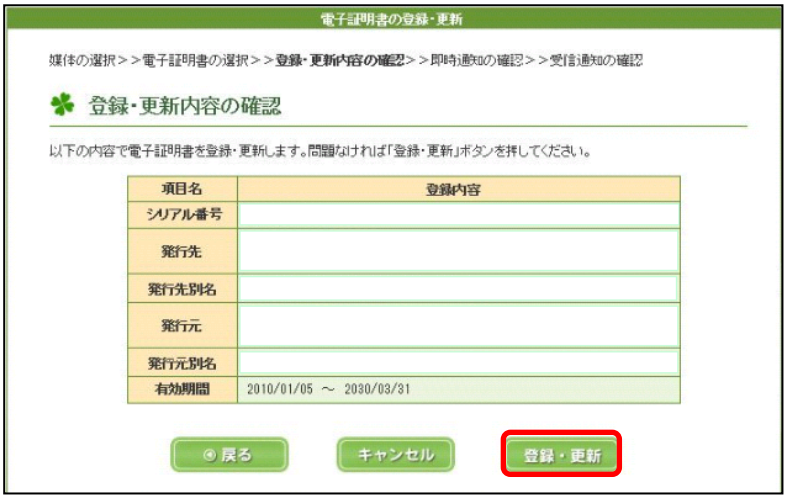


電子証明書の選択

○　電子証明書が格納されたファイルの参照（選択）、パスワードの入力を行い、次へ をクリックします。

電子証明書の確認

○　電子証明書の内容を確認し、登録・更新をクリックします。

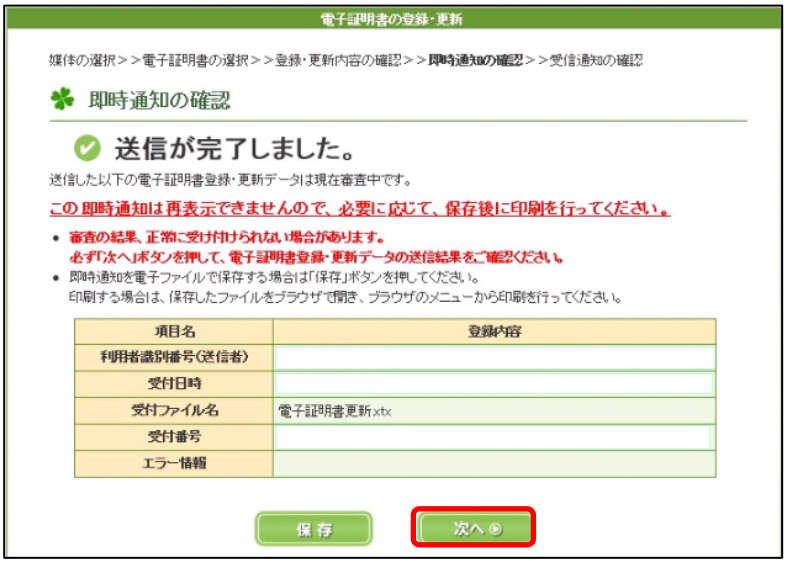


即時通知の確認

○「即時通知」が表示されます。次へ をクリックし、電子証明書の登録結果を確認ください。

引き続き、FATCA不同意報告書の送信を行ってください。

※　「即時通知」は再表示できないため、画面を保存・印刷することをお勧めします。



受信通知の確認

○　電子証明書の登録結果として、受信通知（メール詳細）が表示されます。閉じるをクリックしてください。

電子証明書登録完了

○　電子証明書の登録は完了です。登録内容が「登録済み」になっていることを確認してください。引続き、電子証明の付与を行います。

⑵　電子証明書がe-Taxに登録済みの方

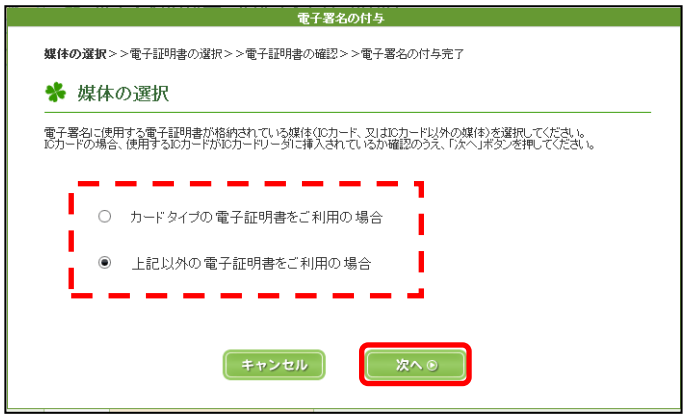
電子署名の付与

○　電子署名の付与をクリックしてください。

媒体の選択

○　電子証明書が格納されている媒体を選択し、次へをクリックします。（ここでは、「上記以外の電子証明書をご利用の場合」を例に説明します。）

※　カードタイプの場合、ICカードがICカードリーダに挿入されていることを確認してください。



電子証明書の選択

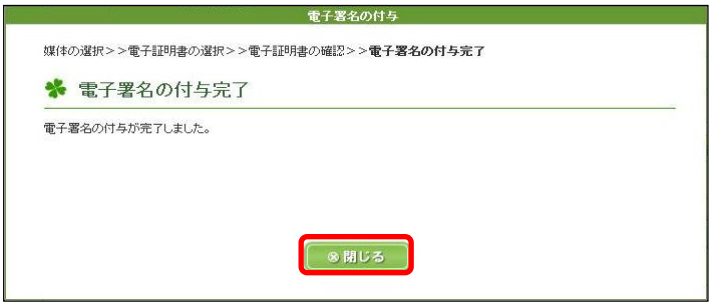
○　電子証明書が格納されたファイルの参照（選択）、パスワードの入力を行い、次へ をクリックします。

電子証明書の確認

○　電子証明書の内容を確認し、電子署名の付与をクリックすることで電子署名を申告・申請データに付与します。

電子署名の付与完了

○　電子署名の付与が完了したら、閉じる をクリックします。



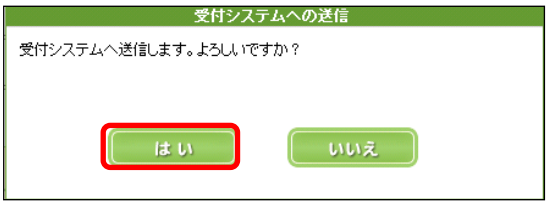
受付システムへの送信

○　電子署名状態が「署名済」になっていることを確認し、送信をクリックします。

※　メッセージボックスにフォルダを作成されている方で、受信通知を格納するフォルダを指定する場合は、フォルダ選択をクリックし、フォルダを選択します。

送信の確認

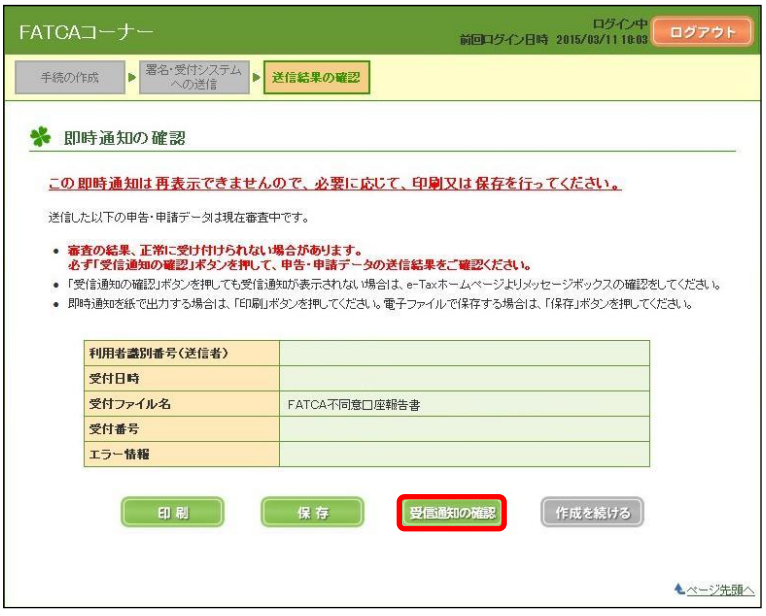
○　確認メッセージが表示されるので、はい をクリックします。



即時通知の確認

○　データの送信が完了すると「即時通知」が表示されます。
受信通知の確認をクリックし、送信結果を確認してください。

※　「即時通知」は再表示できないため、印刷又は保存することをお勧めします。



受信通知の確認

○　受信通知（メール詳細）画面を確認します。

なお、エラー情報が表示されている場合は、エラーの内容を確認し、訂正等を行った上で再送信してください。

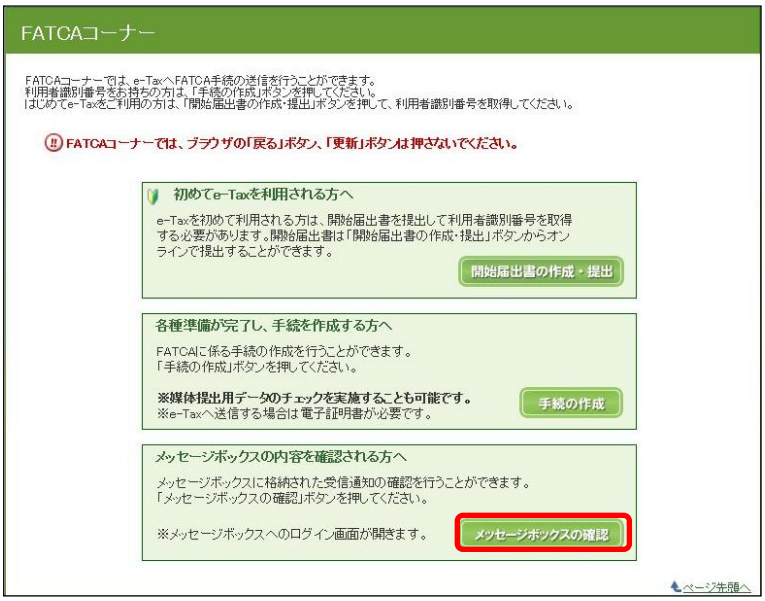
送信完了

○　これで操作は完了です。

7　送信後の受信通知の確認

Top 画面

○　Top 画面を表示し、「メッセージボックスの内容を確認される方へ」の[メッセージボックスの確認]をクリックします。

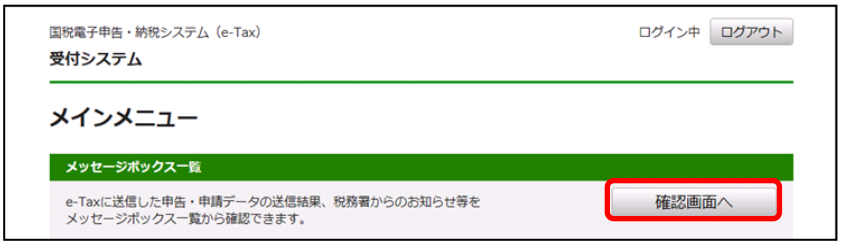


受付システムへログイン

○　利用者識別番号、暗証番号を入力し、[ログイン]をクリックし、受付システムへログインします。

メニューの選択

○　メインメニュー画面の[確認画面へ]をクリックします。



メッセージの選択

○　確認したい手続き名を選んでクリックします。

メッセージの確認

○　メッセージの内容を確認します。

※　上記は送信した手続に対する受信通知の表示例です。

確認完了

○　これで送信後の受信通知確認は完了です。

巻末資料　スキーマエラーが発生した場合の対処

・XML ファイルがスキーマエラーとなり、ファイルが送信出来ない。

　原因としては、米国歳入庁（IRS）で公開されているFATCAスキーマに適合したデータとなっていない可能性があります。

　送信したXMLファイルに誤りがないか、ご確認ください。

誤りやすい箇所

・項目タグについて

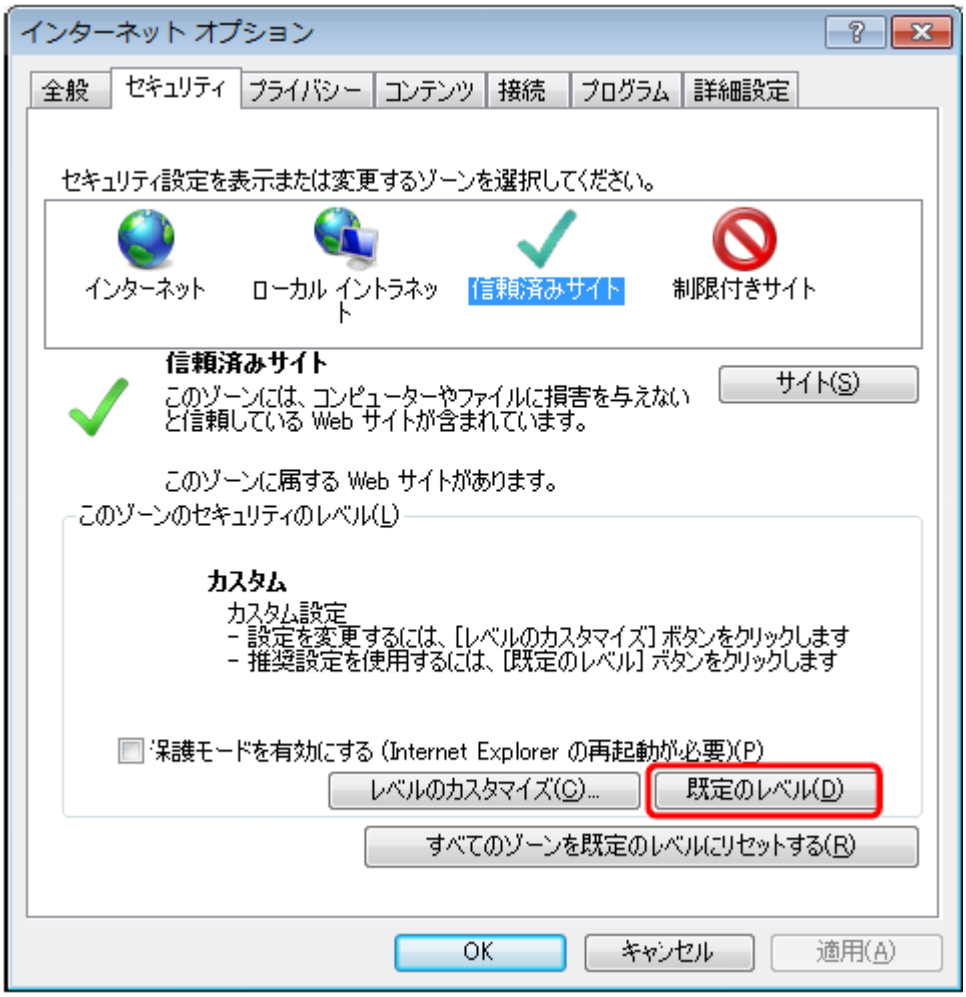
　スペル誤り、英字の大文字・小文字の誤りでエラーとなります。

・必須項目について

　必須項目となっている項目タグに入力がない。

巻末資料　その他エラーが発生した場合の対処

○　お使いのブラウザの設定状況によっては、FATCA コーナーのページが正しく開けない場合や、各種操作時にエラーが発生する場合があります。以下の手順に従ってブラウザの設定を確認してください。

セキュリティ設定の確認

お使いの PC のインターネットオプションを表示してください。
「セキュリティタブ」をクリックし、「信頼済みサイト」をクリックします。以下の画面のように「このゾーンのセキュリティレベル」が「カスタム」となっている場合、「規定のレベル」ボタンを押してください。「中」と表示されていれば、規定のレベルとなっています。
なお、この操作によってブラウザのセキュリティレベルが変更されますので、ご注意ください。